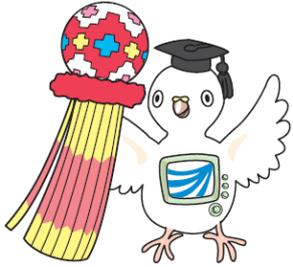


ハロー・キャンパス



第129号

放送大学宮城学習センター

TEL(022)224-0651 E-mail miyagi-sc@ouj.ac.jp



X(エックス)



Instagram

放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>

宮城学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/miyagi/>

【2023年度第2学期学位記伝達式の様子】

ご卒業、ご修了 おめでとうございます

2024年3月24日(日)、宮城学習センター講義室にて宮城学習センター学位記伝達式を執り行いました。

2023年度第2学期は、宮城学習センターから教養学部65名が卒業、大学院文化科学研究科3名が修了されました。

卒業生のうち、1名が全コースの卒業を果たされ、「名誉学生」の称号が付与されました。

本紙 5, 6 頁では、卒業生、修了生からお寄せいただいたコメントをご紹介しますので、ご覧ください。



【目次】

- ❖ 退任のご挨拶 P1
 和田 裕一 先生
- ❖ 2024年度第1学期課外授業ゼミ . . . P2~4
- ❖ 卒業生、修了生のことば P5, 6
- ❖ 2024年度第1学期単位認定試験 . . . P7, 8
- ❖ 2024年度第1学期面接授業 P9
 追加登録について
 面接授業の教科書について
 共修生を募集します
- ❖ 事務室からのお知らせ P10
 視聴学習室の chromebook に
 機能が追加されました
 2025年度卒業研究を履修するには…
 キャンパスメンバーズに加入しています
- ❖ キャンパスメール・システム WAKABA . P11, 12
- ❖ サークル紹介 P13~15
- ❖ キャンパススケジュール P15
 公開講演会 (予告)



退任のご挨拶



退任にあたって

放送大学宮城学習センター
客員准教授 和田 裕一



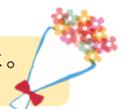
本年3月をもって、放送大学宮城学習センターの客員教員を退任することになりました。2019年4月からの5年間、面接授業やゼミ、卒業論文指導などの様々な機会を通じて多くの貴重な経験を積ませていただきました。心よりお礼申し上げます。

最初の約1年間は、現在の宮城学習センターの改修工事につき、プレハブ建築の仮設校舎での勤務となりました。簡素な建物でしたが、2階の教員控え室から見える風景や外廊下に囲まれた小さな中庭スペースの景色は不思議と今でもよく思い出せます。レンガ造りの堅牢な現在の校舎に移ってからほどなくしてコロナ禍にさしかかり、予定されていた面接授業が中止となったり、ゼミをオンラインで実施することになったりと、放送大学での業務も様々な対応を迫られました。当時は何をしようにも手探りの状態で、職員の皆様のサポートもあってコロナ禍の数年間を何とかやり過ごせたというのが正直なところです。

面接授業では、「心理学実験」や「初歩からのパソコン」を担当しました。朝早くから、そして中にはかなり遠方から参加されている受講生の方々を目の前にすると、受講生の皆さんに少しでも充実感を感じてもらえるような授業をしなくてはと身の引き締まる思いでした。授業の合間などに様々な年代、バックグラウンドをもつ皆様と楽しく交流させていただいたことも貴重な体験でした。ゼミでは、統計データ分析や機械学習に関するテーマで実習形式のゼミを続けてきました。たぶんに私個人の趣味が反映した内容であったにもかかわらず、熱心に参加していただいた参加者の皆様に感謝申し上げます。動作が重いパソコン教室備え付けのノートPCにイライラさせられたことも今となっては良い思い出です。2024年度から放送大学でもBYOD (Bring Your Own Device) が取り入れられると聞いておりますので、今後はこういった悩みも解消されることでしょうか。最後の年には、ライブ Web 授業という新しい形式の授業を担当する機会を得ました。これは、様々な地域に居住する学生が自宅等から Zoom で面接授業に参加する形式の授業です。対面授業とは勝手が違う面も多く、授業の進行上苦労することも多々ありましたが、オンライン授業の新しい方向性を感じることができた貴重な経験となりました。

上述の様々な放送大学での学びに携わらせていただけたことは、人生において何かを学びつづけることの意味を考えさせられる貴重な経験となりました。私は以前ハローキャンパスのコラムに、“常に何かを学び続けようとする態度は、その人の生活の質や well-being を向上させる”といった趣旨の文章を書いたことがあります。これは心理学的な研究知見に基づく言及でしたが、放送大学での5年間を通じてこのことをまさに実感することができたように思います。ここまで書いていて、ふと、あるマンガ作品を思い出しました。『MASTER キートン』という作品中の「屋根の下の巴里」という話です。ネタバレになるため詳細は述べませんが、生涯にわたって学びへの意欲を持ち続けることの素晴らしさを描いた作品です。機会があればぜひ一読ください。

和田先生、大変お世話になりました。
ありがとうございました。





宮城学習センターでは、学生同士の交流や直接教員から指導を受けられる貴重な学び場として、演習形式の課外授業ゼミを開講しています。

受講希望の方は、右のQRコード（Google フォーム）よりお申込みください（先着順受付）。



お申込み時に以下①～④をお知らせください。

①ご希望のゼミ名 ②お名前 ③学生番号 ④メールアドレス

※④は休講や日程変更の連絡の際に使用しますので、普段ご利用のメールアドレスをお知らせください。

受付期間 4月19日 9:30～4月26日 17:30



前学期から引き続き受講を希望される方もお申込みが必要です。

「地域で『自分らしく』生きる」とは ～地域包括ケアシステムの切り口から考える

加藤 由美 先生

日時：第2・4木曜日
14:00～15:30

初回：5月16日（木）
※初回のみ第3木曜開講
（第2回は5/23）

定員：10名

地域包括ケアシステムとは、「重度の要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される」仕組みと定義されています。ここでいう「自分らしい暮らし」とは、どのような暮らしでしょうか。地域で「自分らしく」生きる≡生き切る上で、あなたにとって大切な事柄は何だと思えますか。これらの問いに「正解」はありません。ゼミでは、地域包括ケアシステム及びその関連領域を学びながら、「地域で『自分らしく』生きる（≡生き切る）」ことを各自が自分事として考え、検討します。検討のたたき台には、小堀鷗一郎著「死を生きた人びと 訪問診療医と355人の患者」を用います。

【学生が用意するもの】

小堀鷗一郎『死を生きた人びと 訪問診療医と355人の患者』みすず書房、2018年5月1日発行、ISBN：978-4-622-08690-1

原爆被害者の人生にわたる心の傷と心の支え

中嶋 みどり 先生

日時：第3火曜日
14:00～15:30

初回：5月21日（火）

定員：15名

1945年8月の原爆投下により、被爆者は無惨な世界を目にし、自身も負傷したり、差別を受けたり、健康不安を抱え続けた人もいた。本ゼミでは面談事例をもとに①このように悲惨な体験がありながらも、被爆者は何を考え、何を支えにどのような人生を生きてきたか、②何を言い残したいか、未来に伝えたいかを皆で考察する。災害などトラウマティックな体験が起こる昨今、日本人として人生の先輩の言葉から主体的に学ぶゼミである。

【備考】

非常に悲惨な情景・体験を扱うため、精神的不調のある学生は、受講を避けてください。

1回目に面談事例等の資料を配布します。2回目以降、予習で必ず読んでから参加のこと。

西洋美術への招待

尾崎 彰宏 先生

日時：第2火曜日
12:30～14:00

初回：5月14日（火）

定員：15名

このゼミでは、西洋美術の歴史を通史的に扱いながら、その時代の美術、思想、社会の関連について考えていく。パワーポイントを使用する。なお、参考文献などは授業の中で適宜指摘する。授業はどのどこからでも、どのタイミングからでも参加することができる。

人文社会自主研究ゼミ

尾崎 彰宏 先生

日時：第4火曜日
12:30~14:00

初回：5月28日(火)
定員：15名

2021年後期からはじめたゼミであり、今年度も引き続き以下のように行う。受講生が勉強していること、考えていることを発表してもらい、それに基づいて参加者を交えて議論するものである。学習は、受動的に学ぶだけでは、深まっていけない。自分で発見した問題を検討し、人に伝える努力をしてみ始めて、どういう点が自分ではわかっていないかが理解され、新たな課題がみえてくる。このゼミは、発表希望者がいる場合に開講する。このゼミは各回で独立しており、どこからでも参加可能。

事例で考える民法・消費者法 ～不動産取引と消費者

栗原 由紀子 先生

日時：第1・3金曜日
14:00~15:30

初回：6月7日(金)
定員：20名

こちらで用意した裁判例を素材に、法律上の問題意識を喚起し、これに関する民法や消費者の法理や制度について解説します。当該事例の判決要旨を読みながら問題解決の筋道を講義のなかで一緒に考え、明らかにしていきたいと思います。今期は、土地建物等、不動産取引に係る消費者問題を考えていきたいと思います。具体的には、原野商法、欠陥住宅の問題、耐震偽装事件など検討していきます。

【学生が用意するもの等】

学習用六法（ポケット六法、デイリー六法、法学六法など）。民法や消費者の教科書・入門書（教科書や入門書等の紹介は初回に行います）。

宮沢賢治の童話を読む

佐藤 伸宏 先生

日時：第1・3木曜日
10:30~12:00

初回：5月16日(木)
定員：20名

このゼミでは、宮沢賢治の童話を取り上げて、読み進めていきます。それらの作品は、子供のために書かれた童話ですが、さまざまな読み方を可能にする、豊かな奥行きを備えています。そのような賢治の童話について、細部の表現に留意しながら本文を丁寧に読むことをとおして、また自由な意見交換を行うなかで、その魅力や面白さを確かめてゆくことにします。本年度第1学期のゼミでは、使用テキストに収録されている「セロ弾きのゴーシュ」を初めに取り上げ、続いて「銀河鉄道の夜」を読むことにする予定です。

【学生が用意するもの等】

テキストは宮沢賢治『新編 銀河鉄道の夜』（新潮文庫）を使用します。各自で入手して下さい。

人間とは何か

戸島 貴代志 先生

日時：第2・4水曜日
10:00~11:30

初回：5月8日(水)
定員：20名

フランスの哲学者アンリ・ベルクソンのいう「最も基本的なものの見方」を紹介し、それをもとに人間とは何かについて考えます。テキストはアンリ・ベルクソンやヴィクトール・ فرانクルの著作の日本語訳を用います。授業は教員の説明を中心に進めます（参加者のみなさんには哲学用語の知識はほとんど必要ありません）。世界は見えるとおりに存在しているのか、そうでないとしたら私たちはどのような世界に生きているのか、そして生きるとはどういうことか等、こうしたことについてみずから考える姿勢を身につけることを目指します。

【学生が用意するもの等】

使用するテキストはベルクソンの『思想と動くもの』およびフランクルの『人間とは何か』です。使用する箇所は授業時に配布します。

災害の記録を読む ～明治 22 年水害と仙台・宮城～

川内 淳史 先生

日時：第 1・3 木曜日
15:00～16:30

初回：5月2日（木）
定員：20名

このゼミでは、身近な地域の歴史資料を読み解きながら、当時の社会について学んでいきたいと考えています。

前学期に引き続いて、明治 22 年（1889）9 月に宮城県下を襲った水害の記録を読みます。当時書かれた記録の写真版（コピー）を受講者と一緒に読み解き、当時の被害の様相や、災害に遭遇した人々について学んでいきたいと思ひます。

ゼミで読むテキストについては、こちらで用意いたします。比較的読みやすいテキストを用いますので、古文書解読の経験の無い方も歓迎です。また、前学期の続きを読みますが、初回授業ではこれまでのおさらいをしますので、今学期初めて参加される方も大歓迎です。

【学生が用意するもの等】

授業に使用するテキストは、こちらで用意します。参考文献としては以下のテキストがあります。（当日用意する必要はありません）

天野真志『記憶が歴史資料になるとき—遠藤家文書と歴史資料保全』蕃山房、2016年

魚の雑学

片山 知史 先生

日時：第 3 金曜日
10:30～12:00

初回：5月17日（金）
定員：25名

日常的に食している魚について、その生物としての特徴を知ること、もっと美味しくいただけるのではないのでしょうか。代表的な以下の 5 つの魚類について魚類学、生態学の視点で学び、魚の雑学を蓄えてみませんか。

- 1 イワシの仲間
- 2 ウナギ・アナゴの仲間
- 3 サケの仲間
- 4 サバの仲間
- 5 ヒラメ・カレイの仲間

【学生が用意するもの等】

『日本の魚 系図が明かす進化の謎』（中公新書）※電子書籍等でご用意ください。
上野輝彌、坂本一男 2004年 820円＋税

「地球と宇宙のサイエンス」

小原 隆博 先生

日時：第 2・4 水曜日
14:00～15:30

初回：5月8日（水）
定員：15名

昨年度に引き続き「地球と宇宙のサイエンス」ゼミを開講します。

受講生は、「地球」や「宇宙」から、不思議と思うテーマを選び、自ら調べて、その結果を発表し、ゼミ参加者全員で議論しながら、共通の理解へと繋げていきます。

昨年度、受講の皆様、毎回、大変活発なゼミを行いました。引き続き、皆様の参加を、お待ちしております。新規の方、大歓迎です。

【学生が用意するもの等】

ゼミ生が興味あるテーマについて調べるとき、参考になる資料など、こちらからも提供します。

ゼミ生のテーマ選びの参考文献として、例えば、以下の図録やテキストがあります。

★『よくわかる宇宙と地球のすがた』（理科年表シリーズ）丸善出版、初版 2010年

★『地学図録（視覚でとらえるフォトサイエンス）』数研出版、初版 2016年、毎年改定

課外授業ゼミを受講される皆様へ

- ・課外授業ゼミは単位にはなりませんのでご注意ください。
- ・授業形態は講義室での対面形式です。
- ・受講当日は、宮城学習センター2階出入口に掲示している「本日の部屋割り」で教室をご確認いただき、そのまま教室へ入室してください。
- ・単位認定試験期間中（7月14日（日）～7月22日（月））は、ゼミは休講となります。



卒業生、修了生のことば

2023 年度第 2 学期卒業生、修了生からお寄せいただいたコメントをご紹介します。

R.T. さん

「自然と環境」で、化学や物理など大変勉強になりました。卒業しましたのち、「生活と福祉」に再入学し、このたび無事、卒業となりました。

高齢者の介護・サポートに、とても役立ちました。『リハビリテーション』の科目にて、「嚥下（えんげ）」「福祉用具のあれこれ」など、学べて良かったです。子どもと入学した初入学から→同好会の人々との“ふれあい”→幸せな思い出がいっぱいです。

ありがとうございました。

Y.S. さん

おかげ様で卒業を迎えることができました。これまで、他の 2 コースを卒業し、2 年前に心理と教育コースに入学してコツコツ取り組んできました。精神や心理に興味があり入学したのですが、学ぶことすべてが新鮮な感じで、充実した学生生活だったと思います。

卒業後は継続して他のコースに入学しますが、新たな知識を得られる期待であふれております。今後ともよろしくお祈りします。

Y.S. さん

私は第 2 年次に編入学し、なんとか 3 年間で卒業する事ができました。

一年目は単位認定試験が近づくと、焦りも感じましたが、同時に学ぶことの喜びも覚えました。お蔭様で 3 年間楽しく学ぶことができました。

教職員の皆様には、たいへんお世話になりました。他コースへ継続入学致しますので、また宜しくお祈り致します。

藤田 さん

この度、放送大学を無事に卒業できました。入学当初から 4~5 年での卒業を目指しており、単位取得が最大の目標であったために、駆け足のようになっていました。できればもっとゆっくりと深く学びたかったと残念に思います。

働きながらの勉強は大変でしたが、やり切った充実感は想像以上でした。

お世話になった先生方、職員の皆様ありがとうございました。

高橋 航平 さん

モチベーションを保つのに苦労しましたが、何とか四年で卒業できました。現在は、大学院への進学を考えています。放送大学学園には感謝の気持ちしかありません。

宮城学習センターの美しい校舎を見ることは、面接授業の密かな楽しみでした。四季によって色々な姿を見せてくれる校舎に足を運ぶ機会がなくなることは、寂しい限りです。

佐々木 節子 さん

放送大学に初入学して以来 26 年、この度 6 回目の卒業を迎え名誉学生を頂きました。

学び続ける最も大きな力となったのはサークルまなびねっと大崎の存在だと思います。通信教育は孤独な学習ですが、同じく頑張っている仲間と年 2 回交流会で会って話す。まなびねっと通信で仲間の情報を共有しあう。そうして知り合いも増え、とても心の支えになりました。

放送大学の皆様、まなびねっと大崎の皆様にご心より感謝申し上げます。





F.S. さん

オンライン授業に初挑戦しました。テキストがないので受講準備として各回(15 回分)の視聴メモを両面印刷。さらに理解を深めるためにポイント用語を検索、印刷して望み、満足の評価を得ました。

最終コースは自然と環境。取り巻く厳しい自然環境についてじっくりと取り組みたいと思います。

佐藤 賢一 さん

定年退職する歳に以前から大学で勉強したいと考えていたので、放送大学に入学しました。とりあえず無理しないで自分のペースでの科目取得に努めました。その結果、卒業まで10年もかかってしまいました。あつという間でした。授業を受けていくと自分の知識の無さに、がくぜんとし、面接授業ではみんなに付いていくのに必死でしたが、無事卒業出来、関係者の皆様に感謝です。また、自分にもアップレを上げたいと思います。これからも生涯学習として継続していきたいと思っています。

安部 丞 さん

選科履修生として入学し、空白期間をはさみ“人間と文化”コースを29年かけて卒業することが出来ました。何となくスタートした学生生活でしたが、会社員生活ではできない多くの経験、知識を吸収することができました。

4月からは“生活と福祉”コースに再入学し学ぶことを続けていきます。宮城学習センターの皆様これからも宜しく願います。

赤間 さん

新しくなった校舎で面接授業や課外授業ゼミを少しだけ受講することができました。参加されている皆様の熱心な姿に圧倒されながらも、ズボラな自身の根深さに閉口です。横断的な科目選択や苦手な分野にも挑戦しながら、想像できなかった意外な事柄の繋がりや、モヤモヤしていた疑問の解消など、次のコースでの新たな気づきを楽しみにしています。

A.K. さん

この度、無事に卒業を迎えることができ嬉しく思っています。

放送大学は通学型の大学とは違い、様々な場所で自分のペースで学ぶことができますが、その分自分で自分を律することが必要不可欠であり、それがいかに難しいことか身をもって実感しました。

大変なことも多々ありましたが、学べる幸せを感じながら大学生活を送れました。

ありがとうございました。

S.Y. さん

学校の勉強より労働を重視するような地域に農家の長女として生まれました。社会に出て働くようになり教育の重要性を実感してから随分時が流れ、高齢になってから全科履修生になり70歳になる前に卒業することができました。

放送大学で学び、卒業したことで人生に彩りが添えられたと思います。ありがとうございました。

※お寄せいただいたコメントは原文のまま掲載しています。





単位認定試験は、Web 受験方式により実施します。

※「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子化学（'19）」のみ、郵送試験で実施します。

試験日程

2024 年度第 1 学期は、実施方法・出題形式によって、単位認定試験期間が異なります。

実施方法	出題形式	試験日程(郵送試験は提出期間)
Web 試験	択一式科目	2024年7月14日(日)9:00~7月22日(月)17:00
	記述式・併用式科目	2024年7月14日(日)9:00~7月18日(木)24:00
郵送試験	すべての出題形式	2024年7月14日(日)~7月18日(木)<必着>

実施概要(Web 試験)

○インターネットを通じ「Web 単位認定試験システム」にアクセスして受験します。

○試験期間中は自宅等から 24 時間いつでも受験できます。

○1 科目 50 分の制限時間があります。(一時停止不可、1 回のみ受験可能)

○出題形式には「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の) 併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」等でご確認ください。

通信指導を合格しないと受験資格が得られません

通信指導が未提出、または不合格の場合、単位認定試験を受験できません。通信指導は忘れずに提出しましょう。

単位認定試験を実施するオンライン授業の通信指導は Web 提出のみとなります(通信指導問題冊子は送付されません)。

通信指導提出期間

Web 2024 年 5 月 8 日 10:00 ~ 5 月 29 日 17:00
システム WAKABA⇒学内リンク⇒Web 通信指導

郵送 2024 年 5 月 15 日~5 月 29 日必着

Web 単位認定試験体験版で操作に慣れてください

Web 単位認定試験の操作を練習できる「Web 単位認定試験体験版」を公開しております。

試験期間前までに、「Web 単位認定試験体験版」で解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ずご確認ください。



システム WAKABA の TOP 画面右側にある「Web 単位認定試験」にアクセスしてください。操作ガイド(必読)や体験版を確認できます。
※システム WAKABA へのログイン方法は 11 ページをご参照ください。

ご自宅等にインターネット環境がない場合

所定の手続きを行うことで、学習センターで受験することができます。詳細は、大学本部より送付しております「学生生活の葉」をご覧ください。

※2024年度第1学期に入学された方で、出願時に学習センター受験を選択された方は手続き不要です。

※2023年度第2学期の単位認定試験を学習センターで受験された方で、引き続き学習センター受験を希望される場合は手続き不要です。

受験場所変更

学習センター受験の申請方法が変わりました。

受付期間 **2024年4月1日～5月24日**《郵送の場合は期限内に必着》

申請方法 ①システム WAKABA で変更手続き

教務情報⇒変更・異動手続⇒単位認定試験受験場所変更

②「学生生活の葉」巻末の「単位認定試験受験場所変更願」（様式15）を郵送提出

提出先：放送大学本部 学生課単位認定試験係

学習センターで受験する場合の注意事項

○原則として授業科目案内に記載の単位認定試験時間割の試験日・時限で受験する必要があります。

○学習センターで受験する場合でも、試験問題の閲覧および択一式問題の解答はパソコンを用いてご自身で行っていただきます。試験当日、学習センター職員がパソコン操作をお手伝いすることはできません。

パソコン操作に不安がある方は、試験期間までに宮城学習センターのパソコンで「Web 単位認定試験体験版」を使って操作に慣れておくか、下記日程で開催いたします操作体験会にご参加ください。

宮城学習センター Web 単位認定試験操作体験会 <事前予約制>

Web 単位認定試験体験版の操作体験を自宅で行うのが困難な方向けに、宮城学習センターで操作体験会を開催します。

解答提出までの一通りの操作を、学習センター職員の説明を受けながら体験していただきます。

下記日程で午前(10:00～)と午後(14:00～)に開催します。

6月27日(木)、7月4日(木)、7月6日(土)、7月11日(木)

※個別に操作説明をするため、各回の定員は2名とします(先着順)。

宮城学習センターへ
電話(022-224-0651)
にてお申込みください。

郵送試験を実施する科目(3科目のみ)について

「正多面体の素数(21)」、「日本美術史の近代とその外部(18)」、「量子化学(19)」の3科目のみ、郵送試験で実施します。7月上旬に大学本部から送られる問題用紙、解答用紙、提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。

試験時間の制限は行いません。提出期間内に解答を作成し、提出してください。

**追加登録について**

※申請方法は学習センター毎に異なりますので、開講する学習センターへご確認ください。

空席のある科目について、開講する学習センターで追加登録を受付けます。この機会を活かして面接授業にご参加ください。宮城学習センター開講科目の申請方法は2種類あります。

1. 事前申請受付 4月13日～4月17日**①空席を確認する。4月13日12:00空席発表。**

学習センター掲示板または学生用ウェブサイト「システム WAKABA」でご確認ください。

システム WAKABA⇒トップ画面右側の学内リンク **面接授業（第1学期）のページ**

⇒**お知らせ**の「空席状況のお知らせ」に掲載。



面接授業(第1学期)ページ

②宮城学習センターへ面接授業科目追加登録申請書を提出する。締切：4月17日

郵送で提出される場合は、申請書に学生証コピーを貼付してください。

※申請書は放送大学ウェブサイトからダウンロードできます。

③抽選 4月18日10:00

職員が抽選を行います。抽選結果は4月18日にメールで通知します。

電話での通知を希望される場合は、申請時にお申し出ください。

④宮城学習センターに授業料を納付する。（科目ごとに定められた受付期限日まで）

窓口へ直接納付してください。

郵送で納付される場合は、以下2つを現金書留でお送りください。

・授業料（1科目：6,000円） ・返信用封筒（宛先を明記、84円切手を貼付）

2. 先着申請受付 4月18日～ ※科目ごとに定められた受付期限日まで受付けます。

事前申請受付終了後、なお空席がある科目は先着順で受付けます。

①空席を確認する。4月18日15:00空席発表。（空席は随時更新されます）

学習センター掲示板または学生用ウェブサイト「システム WAKABA」でご確認ください。

システム WAKABA⇒**教務情報**⇒**科目登録申請**⇒**空席照会**⇒希望の科目を検索

②宮城学習センターへ面接授業科目追加登録申請書を提出し、授業料を納付する。

学生証と授業料を窓口へ持参してください。（お釣りのないようお願いいたします）

郵送で申請する場合は、以下3つを現金書留でお送りください。

・面接授業科目追加登録申請書（学生証コピー貼付）

・授業料（1科目：6,000円）

・返信用封筒（宛先を明記、84円切手を貼付）

面接授業の教科書について

面接授業用の印刷教材はありません。科目によっては教科書を指示している場合がありますので、シラバスをご確認いただき、各自でご用意をお願いいたします。教科書は受講する上で必要ですので、必ず用意してください。

※参考書は受講する前に読んでおいた方が良いものや授業を理解する上で参考となるものです。参考書の購入は必須ではありません。

教科書の指示
がある科目

『韓国語入門』

共修生を募集します

2024年度第1学期面接授業において共修生を募集いたします。対象科目や申込方法等については、宮城学習センターウェブサイトに掲載いたしますので、ご確認ください。

－共修生とは？－

学籍の有無にかかわらず、面接授業を聴講できる制度です。受講料は6,000円で、正規に履修する学生と一緒に受講します。学生が共修生として受講する場合は単位を修得できませんのでご注意ください。



事務室からのお知らせ



視聴学習室の Chromebook に機能が追加されました

視聴学習室に設置しております Chromebook で、システム WAKABA や附属図書館の機能（図書検索システム OPAC）等が使えるようになりましたので、自己学習にご活用ください。

これまでは、端末を起動してログインしますと「放送授業のインターネット配信」が開きましたが、今後は「システム WAKABA」が開きます。「システム WAKABA」よりご希望の機能をお選びください。

なお、図書室に設置しておりました OPAC 専用端末は廃止いたしました。

図書検索システム OPAC の主な機能

図書等の検索、貸出予約機能、学生図書リクエスト機能、自宅配送機能（有料）、複写・貸借依頼機能（有料）、利用状況の確認 など

※OPAC はご自宅等でもご利用できます。OPAC にログインする際の ID・パスワードは、システム WAKABA にログインする際と同じです。

2025年度卒業研究を履修するには・・・

卒業研究は全科履修生のみが履修できる選択科目です（必修ではありません）。

卒業研究を履修するには、履修を希望する前年度 8 月に申請し、審査に合格することが必要です。

2025 年度履修者用の「卒業研究履修の手引」は、6 月上旬に学習センターで配布する予定です。

※指導教員を所属学習センターの教員または近隣大学の教員を希望する場合は、申請前に所属学習センター所長と面談を行う必要がありますので、ご希望の方はご相談ください。

卒業研究ガイダンスを開催します【事前予約制】

卒業研究にご興味がある方はぜひご参加ください。選科履修生や科目履修生でもガイダンスに参加できます。

6/15[±]
10:30~12:00

【会場・申込み先】 宮城学習センター

お名前と学生番号をお知らせください。

- | | | |
|--------------|-----------------|------------------|
| 【内容】
(予定) | ・卒業研究の進め方 | 滝浦真人先生(人間と文化コース) |
| | ・卒業研究履修手続き等について | 大学本部学生課職員 |
| | ・質疑応答 | |

キャンパスメンバーズに加入しています

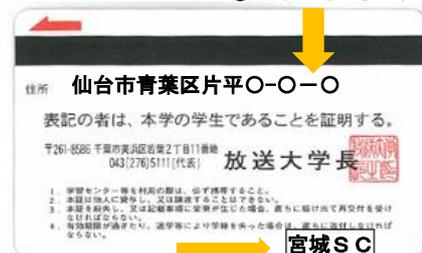
宮城学習センターは、仙台市博物館、東北歴史博物館のキャンパスメンバーズ会員です。宮城学習センターの所属の学生は、学生証を受付時に提示することにより、常設展は無料で、特別展は通常の観覧料金の半額で観覧できます。

※特別聴講学生は対象外です。

(注) 宮城県美術館は、改修工事により休館中のため、キャンパスメンバーズ制度も休止中です。

【学生証裏面 ①②を忘れずに！】

①必ずご自身の住所を記入



②宮城県外居住の学生は、このシールが必要です。宮城学習センター窓口で貼っています。



キャンパスメール・システム WAKABA



キャンパスメールは、学生全員にメールアドレスが割り振られています。大学や学習センターより修学関連の連絡をいたしますので、定期的にキャンパスメールを確認してください。

システム WAKABA は、学生がインターネットを介して利用できる本学の教務情報システムです。学籍情報や履修した科目の成績の確認、放送授業の視聴、通信指導の提出、単位認定試験の受験などさまざまな機能があります。大学からのお知らせも確認できます。

① 放送大学ウェブサイトを開いて、上部の「在学生(WAKABA)」をクリック

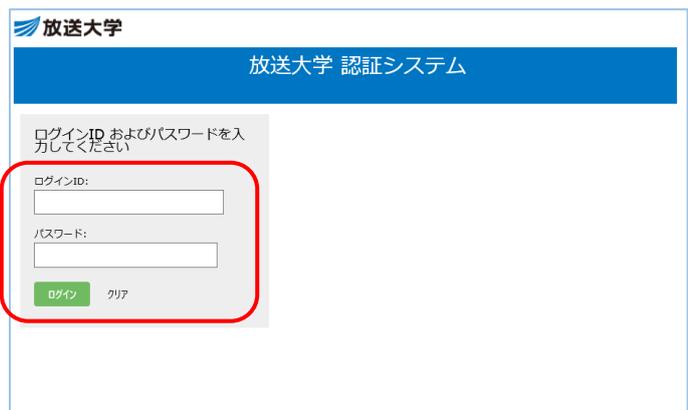


② システム WAKABA(教務情報システム) 又はキャンパスメールを選択



③ ログイン ID とパスワードを入力し、「ログイン」をクリック

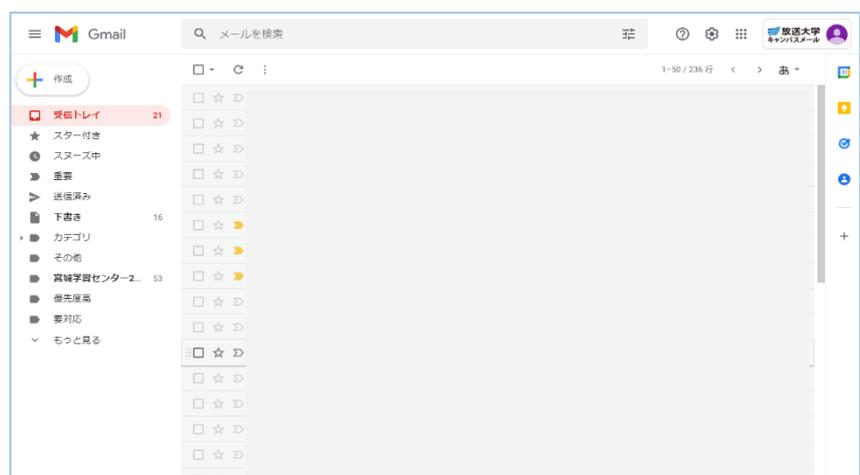
ログイン ID、初期パスワードは入学許可書に記載されています。不正利用防止のため、初期パスワードは必ず変更してください。ログイン ID、パスワードが不明な方は、宮城学習センターまでお問合せください。



キャンパスメール

下記メールアドレスが学生全員に割り振られます。
【 学生番号 (ハイフン除く半角 10 桁) @campus.ouj.ac.jp 】

キャンパスメールに届いたメールを、普段ご利用の携帯メールアドレスなどへ自動転送する設定方法については、システム WAKABA 「キャンパスライフ→附属施設・情報システム」にてご案内しております。



システム WAKABA



【学内リンク】

- ・Web 通信指導
- ・Web 単位認定試験
- ・オンライン授業
- ・放送授業インターネット配信
- ・過去の単位認定試験問題・解答等
- ・面接授業のページ
- ・放送大学附属図書館 等

【パスワード変更】
初回ログイン時にパスワードを変更しましょう。

【教務情報】

- ・学生カルテ ← 学籍情報、単位修得状況情報、教材発送状況などが確認できます。
- ・変更・異動手続 ← 住所等変更や休学の手続きができます。
- ・履修成績照会 ← 成績が確認できます。
- ・シラバス検索
- ・科目登録申請
- ・継続入学申請 等

【キャンパスライフ】

- ・学内連絡 ← 定期的を確認しましょう。
- ・学習案内
- ・各種届出・各種様式
- ・学内 FAQ 等

【授業サポート】

- ・授業連絡
- ・質問箱 ← 授業に対する質問ができます。
- ・資料室 等

住所等に変更があった際は、必ずシステム WAKABA で変更手続きをしてください。
現住所を変更した場合はあわせて郵便局にも転居届を提出してください。



こちらも
チェック!

宮城学習センターウェブサイト

放送大学宮城学習センター

検索

宮城学習センターの最新情報を掲載しています。
公開講演会などのイベント情報、在学生向けの情報、証明書や学生証などの各種手続きなど、いろいろな情報を掲載しておりますので、ご活用ください。



【この学習センターについて】

- ・公開講演会・オープンキャンパス
- ・施設利用案内
- ・アクセス
- ・教員紹介 等

【スケジュール・授業案内】

- ・センタースケジュールの確認
- ・面接授業関係
- ・学習相談の申込み 等

【各種手続き】

- ・証明書の申請
- ・学生証の交付
- ・Wi-Fi 利用申請 等



サークル紹介



宮城学習センターには、研究会、勉強会、スポーツ活動等を目的としたサークルがあります。
一緒に学ぶ仲間を見つけませんか？



英語同好会 E.S.S (English Studies Society)

私たちは、生きた英会話ができることを目標に、会話を中心とした活動をしております。教師は、カナダ出身の男性で、明るく気さくで楽しい方です。

初心者から上級者まで、いろいろな会員がおりますが、初心者でも入りやすい雰囲気です。素晴らしい指導者のもと、私たちと一緒にネイティブ英会話を学びませんか？

現在は、密をさけるため、オンライン参加（LINE 参加）も取り入れ、対面との二本立てでサークル活動を続けております。興味のある方、お気軽にご連絡ください。

《会費》前期 4,000 円（4 月～9 月） ・ 後期 4,000 円（10 月～3 月）

《開催日》第 3 土曜日 13：30～14：30 《問合せ》泉田元子



まなびねっと大崎

「学ぶ仲間」がいると学生生活はより充実することでしょう。『まなびねっと大崎』は学生同士の交流を目的としたサークルです。会員数は 20 人、そのうち大崎圏内の学生は約半数です。春と秋の交流会は、県内の史跡や施設を見学するとともに会員同士が直接会って話す機会となっています。卒業生を祝い、学習方法やおすすめ科目、疑問や体験談を話し聞くことで、自分の学びをブラッシュアップします。また『まなびねっとつうしん』を発行し会員のコミュニケーションを図っています。興味のある方はご連絡ください。

《年会費》1,000 円

《申込み・問合せ》佐藤摩利子



心理学研究会

心理学研究会は、月 1 回、公認心理師と臨床心理士資格をお持ちの先生をお招きし、学習センターでの対面での活動を行っています。活動内容は講義とワーク（アサーション、リフレーミングなど）を行っています。会員は、公認心理師、臨床心理士、認定心理士、産業カウンセラー、心理系大学大学院受験を目標に経験を積みたい、仕事や日常生活に役立てたい等目的は様々です。学生同士の交流の場として、懇親会も企画しております。会員へのご案内などは BAND アプリをつかって連絡しています。ぜひお気軽にご連絡ください。

《年会費》2,000 円 《開催日》月 1 回 第 3 又は第 4 日曜日 14：00～16：00（メールで連絡いたします）

《会場》宮城学習センター

《問合せ》鈴木千登世



放送大学
宮城学習センター

「短歌会」

令和と新元号を記載する度に新元号の出典となりました『萬葉集』を思います。

『短歌会』の会員の方々も短歌を詠む度に同じように思いつつ作歌をする事でしょう。『短歌会』は下記の通りに御入会、御案内申し上げます。

《歌会》5 月、8 月、10 月、12 月、2 月 《年会費》1,000 円

《会場》宮城学習センター 《申込み》菅原千代



登山サークル 宮城・山の会

放送大学『宮城・山の会』は今年で20年になります。この会の目的は「登山を通じて、学生間の相互の親睦を図り、自然に親しみつつ、地域文化にも触れることを目的とする。」を掲げております。一番心掛けていることは「安全な登山」で、初級、中級、上級レベルの山行を計画していますので、自分の趣味や体力に合わせて参加できます。心地良い汗をかき、山頂に立った時の満足感、仲間との昼食、温泉入浴、年に数回の飲み会等々、学生時代の思い出を作ってみませんか？入会費なし、活動費は実費です。元気な学生諸兄姉の入会お待ちしております。『山は学びの宝庫』です。

《活動計画》学習センター掲示板に掲示

《申込み》安喰由幸（アジキヨシユキ）



宮城学習センター パソコンサークル

宮城学習センターのパソコン室でご自分のパソコンを持ち込みまして、パソコンのいろはを学んでいます。一人でのパソコン操作には限界があります。サークルでの活動で気づかなかった新しいスキルを知ること出来ます。何よりも、サークル仲間に気軽に訊くことが出来る空気があります。Word Excel パワーポイントなど、基本を中心に学んでいます。

毎年11月にはパソコンで学んだことを作品にして、宮城学習センターの学生控室に展示しています。

パソコンがちょっと苦手な方、とっても得意な方、どなたでも大歓迎です！

参加は電話又はメールでお申込み下さい。直接、サークルにお出で下さっても結構です。

《活動日》週1回（火または水曜日）13:00～15:00 《年会費》1,000円

《申込み》事務局担当 瀧田まで



天文学入門ゼミ

天文や宇宙科学の最新の成果を学び、私たちと宇宙の関わりをより深く理解するためのゼミ活動をしています。顧問は関 宗蔵先生で初心者でも楽しくわかる解説をさせていただきます。

今年度のテキストは、スティーヴン・ホーキング著「ビッグ・クエスチョン（人類の難問）に答えよう」（青木薫訳 2019年NHK出版、1,500円+税）です。

《活動日》「例会ゼミ」：月2回（第1・第3金曜日） 時間：14:00～15:30頃まで

《会場》宮城学習センター 講義室4 《年会費》1,500円（テキストは別途購入）

《問合せ先》増子陽子

☆見学・参加申込み：ゼミ会場にいつでも気軽にお越しください。（学期途中参加も歓迎）



食と環境の科学研究会

サークル活動として2年目をスタートする玉川勝美先生の「食と環境の科学研究会」です。

生活に直結する食の安全性や環境などに科学的に深く切り込んだ講師の玉川先生の話は、いつもタイムリーです。きっと皆様の興味と知的好奇心をくすぐること間違いなしです。昨年度、実施できませんでした課外ゼミとしてのニッカウキスキー工場への見学も予定しております。ぜひ一緒に参りましょう！

玉川先生の趣味の家庭菜園の話も楽しく、また、野菜の収穫量アップの話も聞けることもできます。広く皆様のご参加をお待ちしております。

《活動日》月1回（第3金曜日）13:00～14:30 《会費》半期3,000円（資料代別途のことも有）

《申込み》代表 松田弘昌



放送大学

アマチュア無線クラブ

当クラブ（学生団体）は放送大学学生内外でのアマチュア無線の普及振興及び会員間の相互交流の促進を目指して活動をしています。

また、当クラブの社団局「JL1ZQW」の管理も行っております。入会要件は設けておりませんので、関心のある方の入会を歓迎します。

《年会費》当面の間いただきません。

（活動毎にお納めいただく場合もあります。飲食費等を想定しております。）

《活動予定日時》随時ご案内（不定期開催、メールにてお知らせします。）

《問合せ》会長・高橋



キャンパススケジュール



□ は宮城学習センター閉所日（月曜日・祝日）

宮城学習センター開所時間
火～日曜日 9:30～17:30

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

4月

- 7日 入学者の集い ※入学生以外センターへの入所禁止
- 13日 面接授業追加登録 空席発表(12:00)
※17日まで事前申請受付
- 18日 面接授業追加登録 抽選

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

5月

- 8日～ Web 通信指導提出期間 ～5月29日 17:00
- 15日～ 郵送による通信指導提出期間 ～5月29日(必着)

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

6月

- 8日, 9日 臨時閉所日（停電のため）
- 10日～ 2024年度第2学期出願受付開始
〔教養学部・大学院（修士選科生・修士科目生）〕
- 15日 卒業研究ガイダンス

公開講演会

予告

8月24日(土)に東北大学片平さくらホールにて開催します。講師は客員教授の片山知史先生です。詳細が決定しましたら、宮城学習センターウェブサイト等でお知らせします。お楽しみに！